

競技注意事項

1. 競技規則について
本大会は2025年度日本陸上競技連盟競技規則、並びに本大会申し合わせ事項に従って実施する。
2. 招集について
 - (1) 第一招集は、メインスタンドの軒下、競技役員室前にて行う。その際、係員の指示に従い、招集にて参加確認をし、配布する腰ナンバーカードを受け取り招集完了とする。
 - (2) 現地招集時に競技使用シューズを確認する。
 - (3) 招集は、競技日程に記載の招集時刻で行うため、各自で確認すること。
 - (4) 腰ナンバーカードは競技終了後、必ず返却すること。
3. 欠場について
 - (1) エントリー期日後、事前に欠場することが判明している場合は、『棄権届フォーム』を提出すること。
※8-(2)再度番組編成
 - (2) エントリー期日後、事前に欠場することが判明している場合は大会受付の際にその旨を申し出ること。
4. 競技者の服装について
 - (1) 腰ナンバーカードは招集にて配布したものを右側または両側に明瞭につけること。
ユニホームが腰ナンバーにかかる位置につけること。
 - (2) 本大会はTR5.2ルールを適用し、規格外のシューズ使用は全て禁止とする。
5. 競技について
 - (1) 全ての種目において制限時間を設ける。各レーススタート後、組において最も遅い目標記録の時間を経過時点で、残り1周に達しなかった競技者は、その周のフィニッシュラインで競技を中止させる。
 - (2) 計時については写真判定(0.01秒)とする。ただし、装置に故障等のトラブルが生じた場合、手動計時(0.1秒)とする。
 - (3) 5000mでは、第2コーナーから第4コーナーにおいて、給水担当者による給水を認める。希望する場合は、レース開始までに大会本部に申し出ること。なお、給水の際は周囲との接触に十分注意すること。
 - (4) 救急搬送防止および選手の安全確保のため、競技役員が競技者の体調を見て、医師または医務員と協議のうえレースを中止させる場合がある。その場合、必ず指示に従うこと。
 - (5) 3000m以上の競技においては、出走人数によって安全面を考慮し、2段階スタートとする場合がある。
6. 講義の申し立てについて
 - (1) 競技の結果または競技実施に関する抗議は、結果が正式に発表されてから30分以内に、その競技者あるいはチームの監督が口頭で審判長に申し出なくてはならない。(TR8.2-3)
 - (2) 抗議受付は大会本部に設ける。必要用紙に記入し、行うこと。
7. 悪天候の際の対応
 - (1) 競技の実施が不可能になることが予想される場合には、主催者で方針を協議する。
 - (2) 中止となった種目のエントリー料の徴収は行わない。
8. その他
 - (1) 記録の正式発表は関西学連HPおよび弊連盟公式X(旧Twitter)への掲載にて行う。
 - (2) 事前欠場者の人数により、再度番組編成をする場合がある。
 - (3) 競技場内へ立ち入る際、競技場保護のためヒール等の底の固い靴は一切禁止し、アップシューズもしくはスニーカーで入場すること。審判員や補助員も同様とする。
 - (4) 競技者は競技区域内にビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を持ち込めない。(TR6.3.2)
 - (5) 注意事項および競技者としてのマナーを逸脱した行為などが見受けられた場合、その競技者の所属する団体の以降の競技を中止させ処罰を与える。
 - (6) 大会期間中に疑問な点があれば、大会本部まで申し出ること。